Pittaly

Ver.4.0.0 以降
kintone 連携サービス
ご利用マニュアル

ユーザックシステム株式会社

2023/11/05　初版

目次

1 概要 **3**

2 準備 **3**

PITTALY クラウドサービス **6**

３ 連携設定 **6**

4 連携実行 **8**

4.1 マスタ連携 8

4.2 実績データ連携 8

4.3 処理状況 9

5 KINTONE アプリ構成 **10**

6 場所マスタ **11**

7 担当者マスタ **12**

8 商品マスタ **13**

9 マイリストマスタ **15**

10 データ区分マスタ **16**

11 マッピング管理 **18**

11.1 PITTALY フィールド一覧 19

12 実績データ **20**

13 在庫管理 **21**

13.1 発注支援 22

13.2 棚卸処理 23

14 使用期限管理 **24**

15 VER.2.6.0 以前のバージョンからの更新方法 **25**

15.1 マッピング管理アプリにレコード追加 25

15.2 データ区分マスタのアプリの設定を変更 25

1 概要

Pittaly は、サイボウズ株式会社の提供する「kintone」（キントーン）サービスと連携をしています。「kintone」はクラウド型データベースで、さまざまな業務アプリを手軽に作成できます。作ったアプリはモバイルにも自動対応しており、外出先からでもデータが閲覧できます。kintone サービス内にて Pittaly のアプリセットをダウンロードすることで、実績データ蓄積、マスタ管理、在庫管理など様々な機能が便利にご利用頂けます。

※弊社から提供する標準の kintone アプリをカスタマイズしてご利用頂けますが、カスタマイズ方法等については回答できかねます。予めご了承ください。

2 準備

はじめに kintone で利用できる Pittaly 連携用のアプリテンプレートを取得します。

① http://pittaly.com へアクセスします。
② 画面中程にある「kintone 連携用アプリダウンロードのお申し込みはこちらから（無料）」のリンクをクリックします。
③ 必要事項を記入し、送信してください。

お申し込み後に弊社よりご連絡さしあげます。

弊社からお送りするデータには、以下のファイルが含まれています。

- kintone-Pittaly 連携.zip
- Pittaly マッピング管理.csv

kintone にアプリテンプレートを読み込みます。
kintone のファイルからアプリテンプレートを読み込む方法を利用して、「kintone-Pittaly 連携.zip」を読み込んでください。
※詳しい方法は kintone 管理者ヘルプに記載されています。
kintone 管理者ヘルプ ＞ アプリの管理 ＞ アプリテンプレートの管理 ＞ ファイルからアプリテンプレートを読み込む
https://help.cybozu.com/ja/k/admin/import_template.html

読み込んだテンプレートを利用して Pittaly と連携するために必要なアプリを登録します。
kintone のテンプレートからアプリを作成する方法を利用して、「kintone-Pittaly 連携」テンプレートからアプリを新規に作成します。

※詳しい方法は kintone ユーザーヘルプに記載されています。
kintone ユーザーヘルプ ＞ アプリ ＞ アプリの作成と削除 ＞ テンプレートからアプリを作成する
https://help.cybozu.com/ja/k/user/app_template.html

Pittaly マッピング管理アプリに、マッピング情報をファイルからインポートします。
kintone のレコード一括登録の方法を利用して、先ほど作成された「Pittaly マッピング設定」アプリに「Pittaly マッピング管理.csv」を一括登録します。
※詳しい方法は kintone ユーザーヘルプに記載されています。
kintone ユーザーヘルプ ＞ アプリ ＞ データの登録と削除 ＞ レコードの一括登録と更新 ＞ [レコードの一括登録／更新] ファイルを読み込む
https://help.cybozu.com/ja/k/user/import_csv.html

Pittaly マッピング管理のアプリ ID を、お使いの環境に合わせて修正します。
下記の表を確認しながら、Pittaly マッピング管理アプリに登録されているレコードの「kintone アプリ ID」フィールドの値を、「対象となる kintone アプリ名」と一致するお客様環境での該当アプリの ID へ全て書き換えてください。
※アプリ ID は kintone の「アプリ管理」画面で確認できます。アプリの一覧にある ID をご確認ください。
kintone 管理者ヘルプ ＞ アプリの管理 ＞ アプリの管理 ＞ アプリの管理画面にアクセスする
https://help.cybozu.com/ja/k/admin/manage_app.html

	[Pittaly テーブル名]フィールド	対象となる kintone アプリ
1	category	Pittaly データ区分マスタ
2	common_bodies	Pittaly マイリストマスタ
3	common_heads	Pittaly マイリストマスタ
4	items	Pittaly 商品マスタ
5	offices	Pittaly 場所マスタ
6	result_bodies	Pittaly 実績データ
7	result_heads	Pittaly 実績データ
8	staffs	Pittaly 担当者マスタ
9	stock	Pittaly 在庫管理
10	usage	Pittaly 使用期限管理

以上で kintone での設定は終わりです。
引き続き、Pittaly クラウドサービスの「３ 連携設定」を行ってください。

kintone に特定のサーバとの通信を許可する必要がある場合、以下の IP アドレスとの通信を許可してください。

Pittaly クラウドサービス　提供サーバ IP アドレス：18.180.246.238

３ 連携設定

kintone と連携するために必要な設定です。
連携を始める前に必ず、こちらの設定を入力してください。

①Pittaly クラウドサービスより、上部のタブから「kintone 連携」「連携設定」を選択します。

②設定情報を入力します。

①	kintone のドメインを全文入力してください。
②	kintone のログイン名を入力してください。
③	kintone のパスワードを入力してください。 セキュリティのため、入力された後は表示されません。
④	「Pittaly」アプリセット内の「マッピングアプリ」のアプリ ID を入力してください。
⑤	連携時にエラーが発生した際に、メール送信の ON/OFF が選択できます。
⑥	⑤を ON にした場合はメールを送る先のアドレスを入力してください。
⑦	Pittaly クラウドサービス内の実績データを自動的に kintone と同期するか選択できます。
⑧	⑦を ON にした場合は、その処理時刻を入力してください。複数の時刻は入力できません。 例：23:59
⑨	設定を保存する際にクリックしてください。
⑩	上記の入力内容をすべて取り消す際にクリックしてください。

4 連携実行

手動で kintone との連携を実行することができます。マスタの連携はこちらから行って下さい。

また、処理状況を確認することができます。

①上部のタブから「kintone 連携」「連携実行」を選択します。

4.1 マスタ連携

「マスタ連携」を選択し、「連携実行」をクリックします。

4.2　実績データ連携

「実績データ連携」を選択し、「連携実行」をクリックします。

4.3　処理状況

連携処理の現在の状況が閲覧できます。

①	処理の状態をアイコンで示します。 処理終了　処理が正常に終了したことを示します。 処理中　処理中であることを示します。 エラー　処理中に異常終了したことを示します。
②	「連携実行」がクリックされた時刻が表示されます。
③	処理が開始した時刻が表示されます。
④	処理が終了した時刻が表示されます。
⑤	表示を最新の状態に切り替えたい時にクリックしてください。

5　kintone アプリ構成

「Pittaly」の kintone アプリは

・ マッピング管理
・ データ区分マスタ
・ 場所マスタ
・ 担当者マスタ
・ 商品マスタ
・ マイリストマスタ
・ 実績データ
・ 在庫管理
・ 使用期限管理

以上のアプリで構成されています。

配布している Pittaly - kintone アプリテンプレートのインポートを実行した後に、設定を行う必要があります。
また、「マッピング管理」アプリの設定により、Pittaly のフィールドと既存の kintone アプリのフィールドを適宜マッピングすることによって、これまでご利用中であった kintone アプリとの連携も可能です。

以下より Pittaly のファイルレイアウトをご参考ください。
http://pittaly.uskcloud.com/specification

6 場所マスタ

ファイルレイアウトは Pittaly と同一です。

①	場所コードを入力してください。 ユニークになる様に設定してください。
②	場所名称を入力してください。

7 担当者マスタ

ファイルレイアウトは Pittaly と同一です。

①	担当者コードを入力してください。 ユニークになる様に設定して下さい。
②	担当者の名称を入力して下さい。
③	担当者が所属している場所コードを設定して下さい。 未設定でも可能です。
④	③に対応した「場所マスタ」に登録されている名称が表示されます。

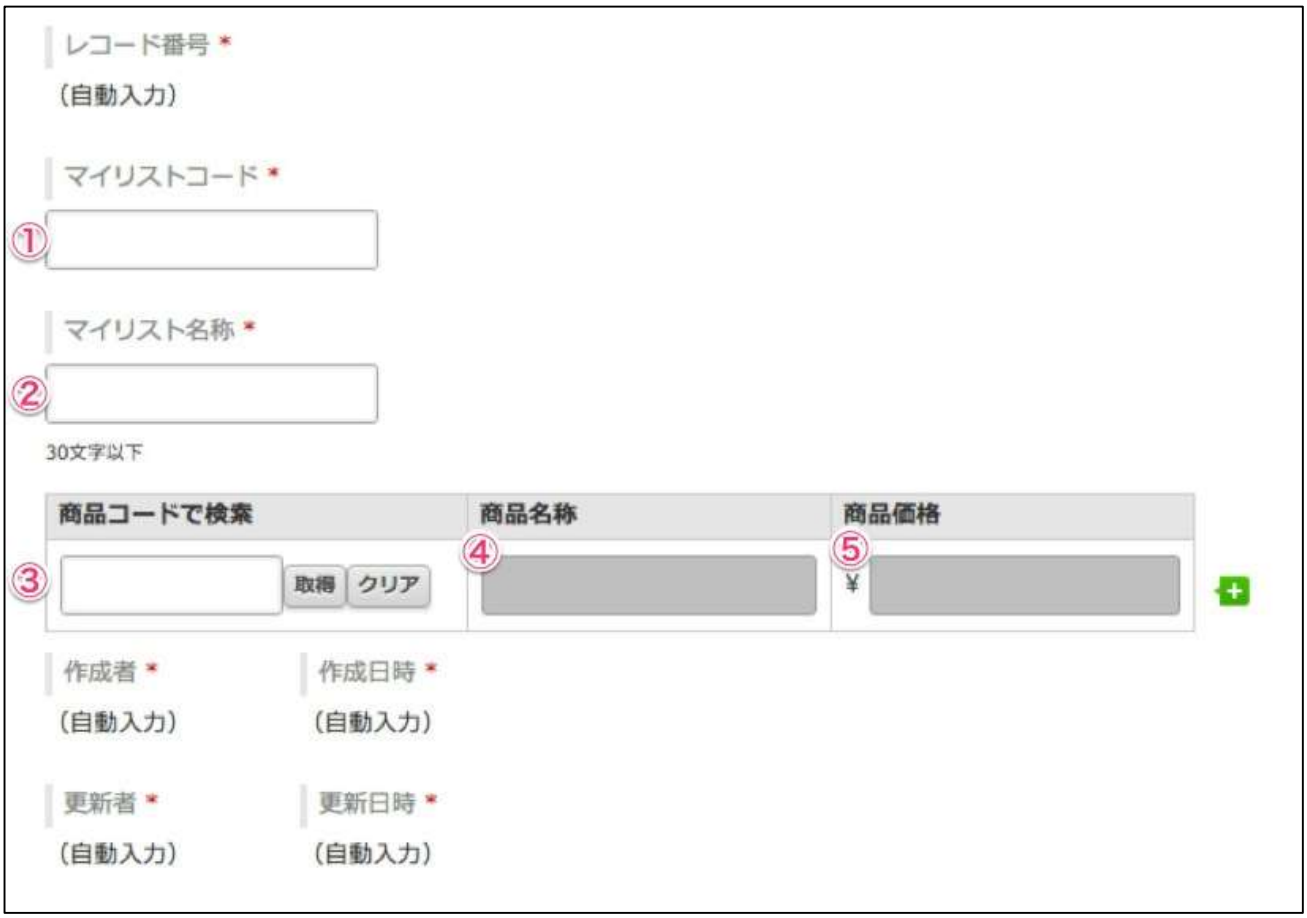
8 商品マスタ

①	商品コードを入力してください。 ユニークになる様に設定して下さい。
②	バーコードを入力してください。
③	商品名称を入力してください。
④	商品分類を入力してください。 アプリ内ではこの分類ごとに検索することも可能です。
⑤	商品価格を入力してください。

⑥	商品入数を入力してください。
⑦	使用期限アプリに期限を記載したい商品の場合は 1 を入力してください。
⑧	GS1-128 における、期限の識別子（2 桁）を入力してください。
⑨	使用期限アプリにロットを記載したい商品の場合は 1 を入力してください。
⑩	GS1-128 における、ロットの識別子（2 桁）を入力してください。
⑪	適正在庫として設定している数量を入力してください。
⑫	発注支援の計算対象としたい時は 1 を入力してください。
⑬	商品の標準的な仕入先を入力してください。

9 マイリストマスタ

ファイルレイアウトは Pittaly と同一です。



①	担当者コードを入力してください。 ユニークになる様に設定して下さい。
②	マイリスト名称を入力してください。
③	商品コードを入力してください。
④	③に対応した「商品マスタ」に登録されている名称が表示されます。
⑤	③に対応した「場所マスタ」に登録されている価格が表示されます。

10 データ区分マスタ

レコード番号 *
（自動入力）
①タ区分コード *
②タ区分名称 *
③タ区分ごとのマスタチェック
0
端末に合わせる場合：0
マスタチェックを行う場合：1
マスタチェックをしない場合：2
④ダ文字予備1 名称
ヘッダ文字予備2 名称
ヘッダ文字予備3 名称
ヘッダ文字予備4 名称
ヘッダ文字予備5 名称
⑤ダ数字予備1 名称
ヘッダ数字予備2 名称
ヘッダ数字予備3 名称
ヘッダ数字予備4 名称
ヘッダ数字予備5 名称
⑥ダ日付予備1 名称
ヘッダ日付予備2 名称
ヘッダ日付予備3 名称
ヘッダ日付予備4 名称
ヘッダ日付予備5 名称
⑦文字予備1 名称
明細文字予備2 名称
明細文字予備3 名称
明細文字予備4 名称
明細文字予備5 名称
⑧数字予備1 名称
明細数字予備2 名称
明細数字予備3 名称
明細数字予備4 名称
明細数字予備5 名称
⑨日付予備1 名称
明細日付予備2 名称
明細日付予備3 名称
明細日付予備4 名称
明細日付予備5 名称
⑩と連携 *
9
加算（+）の場合：0
減算（−）の場合：1
連携しない場合：9
0以上9以下
⑪と連携 *
9
加算（+）の場合：0
減算（−）の場合：1
連携しない場合：9
0以上9以下
⑫限管理アプリと連携
9
加算（+）の場合：0
減算（−）の場合：1
連携しない場合：9
0以上9以下
⑬績と連携
9
加算（+）の場合：0
減算（−）の場合：1
連携しない場合：9
0以上9以下

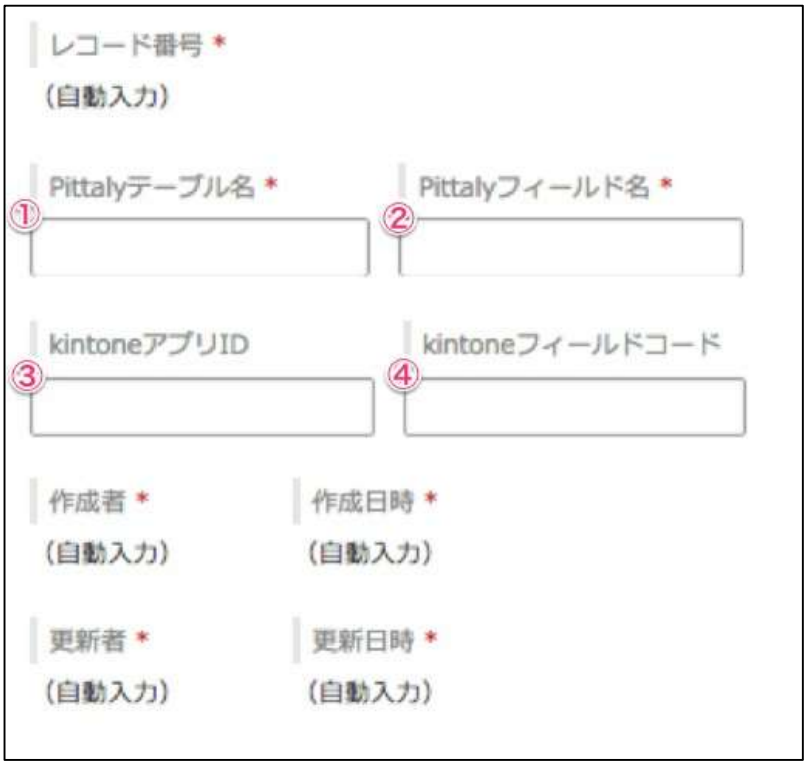
①	データ区分コードを入力して下さい。
②	データ区分名称を入力して下さい。
③	アプリのスキャン画面にて商品マスタチェックをするかを選択します。 端末設定に合わせる場合は[0], 端末設定に関わらず常にマスタチェックを行う場合は[1], 端末設定に関わらず常にマスタチェックをしない場合は[2]を入力して下さい。
④	ヘッダ文字予備を入力して下さい。１～５まで入力出来ます。 ヘッダに追加情報を付与したい時に使用します。
⑤	ヘッダ数字予備を入力して下さい。１～５まで入力出来ます。 ヘッダに追加情報を付与したい時に使用します。
⑥	ヘッダ日付予備を入力して下さい。１～５まで入力出来ます。 ヘッダに追加情報を付与したい時に使用します。
⑦	明細文字予備を入力して下さい。１～５まで入力出来ます。 明細に追加情報を付与したい時に使用します。
⑧	明細数字予備を入力して下さい。１～５まで入力出来ます。 明細に追加情報を付与したい時に使用します。
⑨	明細日付予備を入力して下さい。１～５まで入力出来ます。 明細に追加情報を付与したい時に使用します。
⑩	「在庫管理」アプリの表示に関連します。 仕入など実在庫に加算する場合は[0]、 出荷など実在庫から減算する場合は[1]を入力してください。
⑪	「在庫管理」アプリの表示に関連します。 移動など引当在庫に加算する場合は[0]、 売上など引当在庫から減算する場合は[1]を入力してください。
⑫	「使用期限管理」アプリの表示に関連します。 数量に加算する場合は[0]、 数量から減算する場合は[1]を入力してください。
⑬	「在庫管理」アプリの表示に関連します。 棚卸実績の数量に加算する場合は[0]、 棚卸実績の数量から減算する場合は[1]を入力してください。

11 マッピング管理

「マッピング管理」アプリによってマッピングが行えるマスタは以下です。

- 場所マスタ
- 担当者マスタ
- 商品マスタ

※ 「マイリストマスタ」と「データ区分マスタ」は Pittaly 特有のマスタであるため、変更することはできません。デフォルトのアプリをご使用下さい。



①	更新先の Pittaly のテーブル名を入力してください。 （「11.1 Pittaly フィールド一覧」を参考ください）
②	更新先の Pittaly のフィールド名を入力してください。 （「11.1 Pittaly フィールド一覧」を参考ください）
③	更新元である kintone アプリ ID を入力してください。
④	更新元である kintone フィールドコードを入力してください。

11.1 Pittaly フィールド一覧

場所マスタ

マスタ項目	Pittaly テーブル名	Pittaly フィールド名
場所コード	offices	cd
場所名称	offices	name

担当者マスタ

マスタ項目	Pittaly テーブル名	Pittaly フィールド名
担当者コード	staffs	cd
担当者名称	staffs	name

商品マスタ

マスタ項目	Pittaly テーブル名	Pittaly フィールド名
商品コード	items	skucd
バーコード	items	jancd
商品名称	items	name
商品分類	items	kind
商品価格	items	price
商品入数	items	carton

12 実績データ

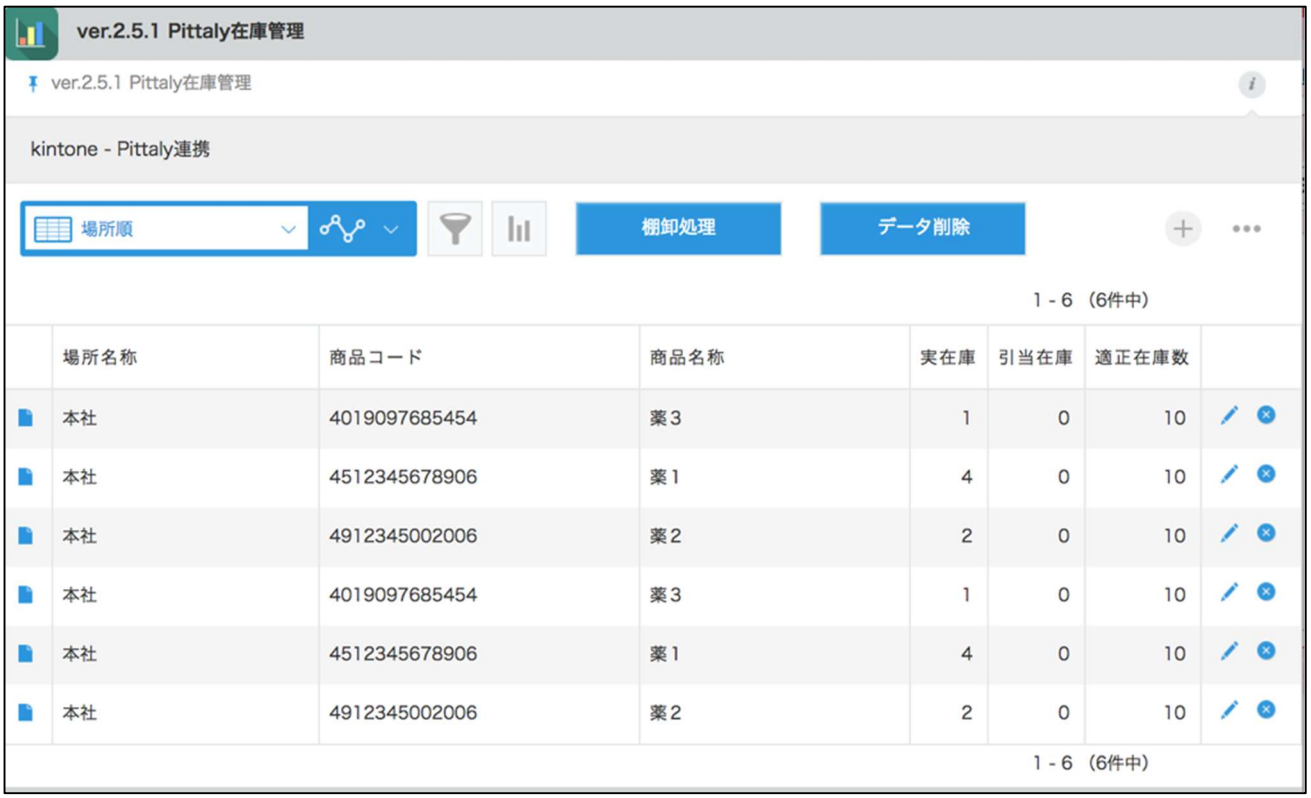
Pittaly クラウドサービス上のデータが、自動、または手動にて更新されます。
ファイルレイアウトは Pittaly と同一です。

ジョブNo	明細行番号	データ区分名称	場所コード	場所名称	商品コード	商品名称	商品数量
1509180006	15	入荷	1	本社	USAC002	高機能コンパクトホッチキ…	1
1509180006	3	入荷	1	本社	USAC002	高機能コンパクトホッチキ…	1
1509180005	1	入荷	5	福岡店	USAC002	高機能コンパクトホッチキ…	1
1509180004	8	入荷	3	瓦町店	USAC002	高機能コンパクトホッチキ…	1
1509180003	2	通常売上	2	日本橋店	USAC002	高機能コンパクトホッチキ…	2
1509180001	16	発注	2	日本橋店	USAC002	高機能コンパクトホッチキ…	3
1509180001	1	発注	2	日本橋店	USAC002	高機能コンパクトホッチキ…	1

13 在庫管理

Pittaly クラウドサービス上のデータより、データ区分に応じて計算されたデータが更新されます。

実績データと同じタイミングで更新されます。

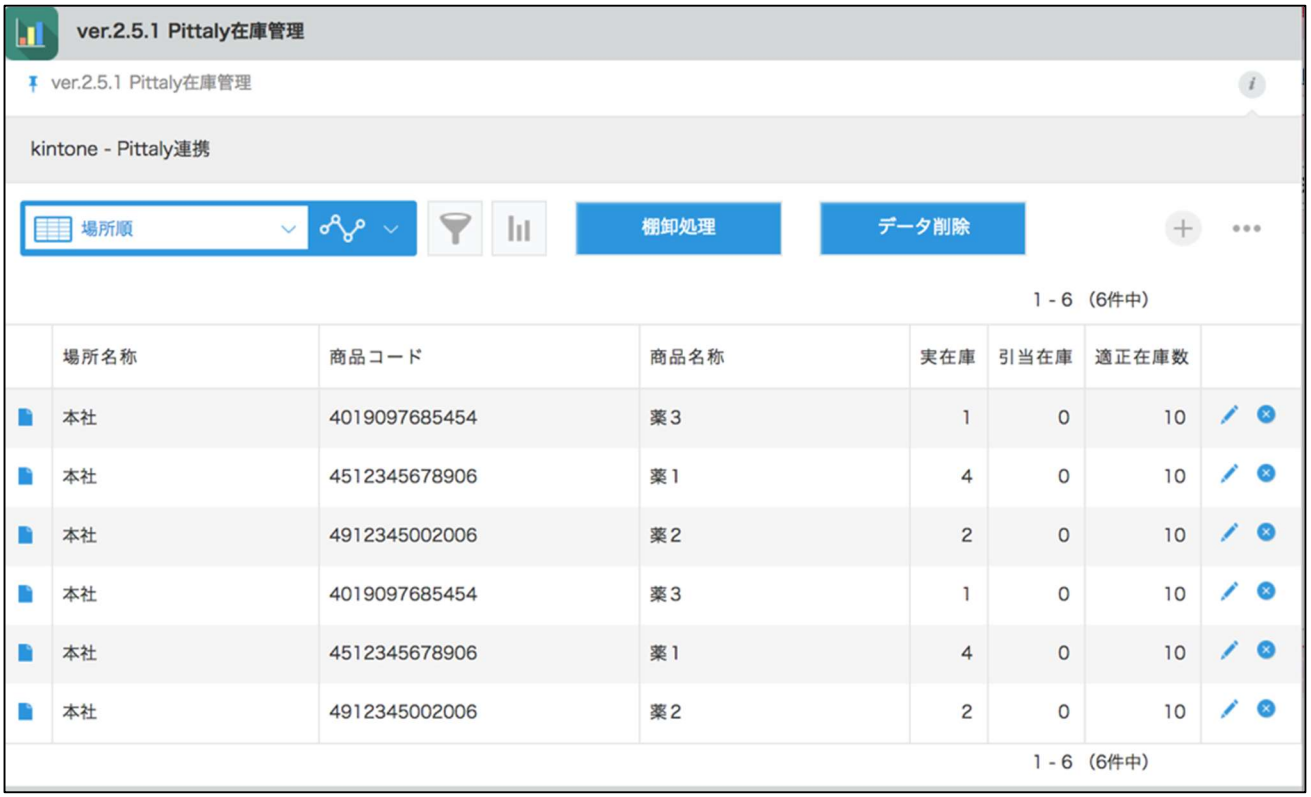


13.1 発注支援

商品マスタに適正在庫数が登録してあり、かつ「発注支援」を on に設定している場合は、一覧にて表示されます。表示は商品マスタの「発注支援計算 on/off」「適正在庫」「標準仕入先」の入力値によります。

発注推奨数は「適性在庫−実在庫」で計算された値が表示されます。

発注する際の目安としてお使いください。



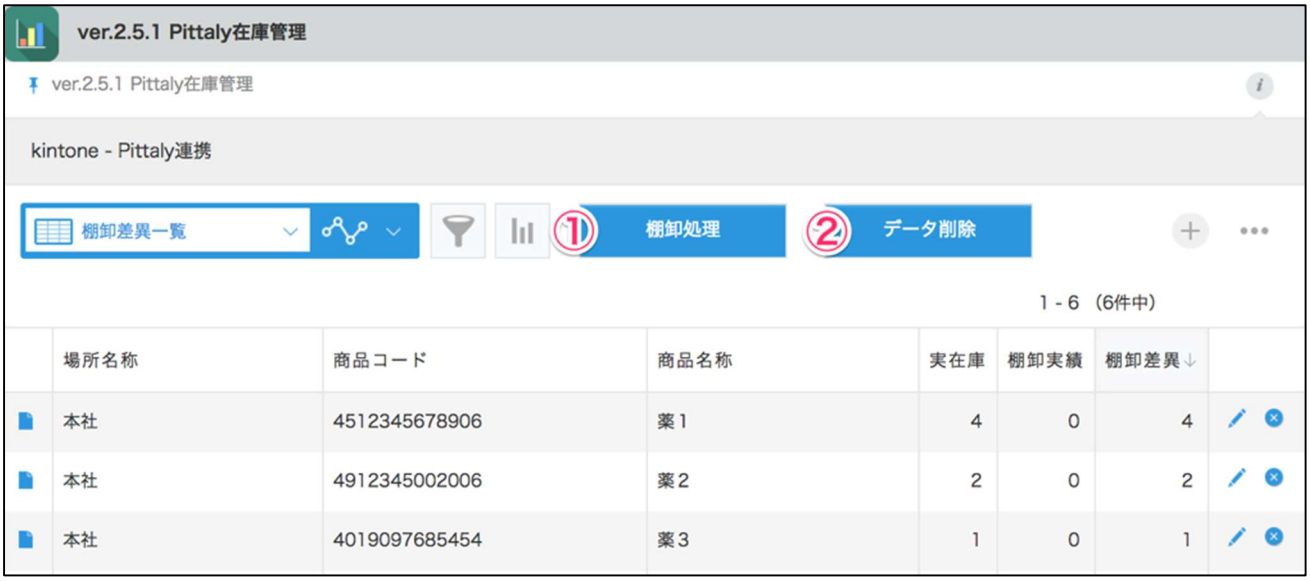
13.2 棚卸処理

Pittaly クラウドサービス上のデータより、データ区分に応じて計算されたデータが更新されます。

「棚卸一覧」にて棚卸実績が確認できます。

「棚卸差異一覧」にて実在庫と棚卸の差異が確認できます。

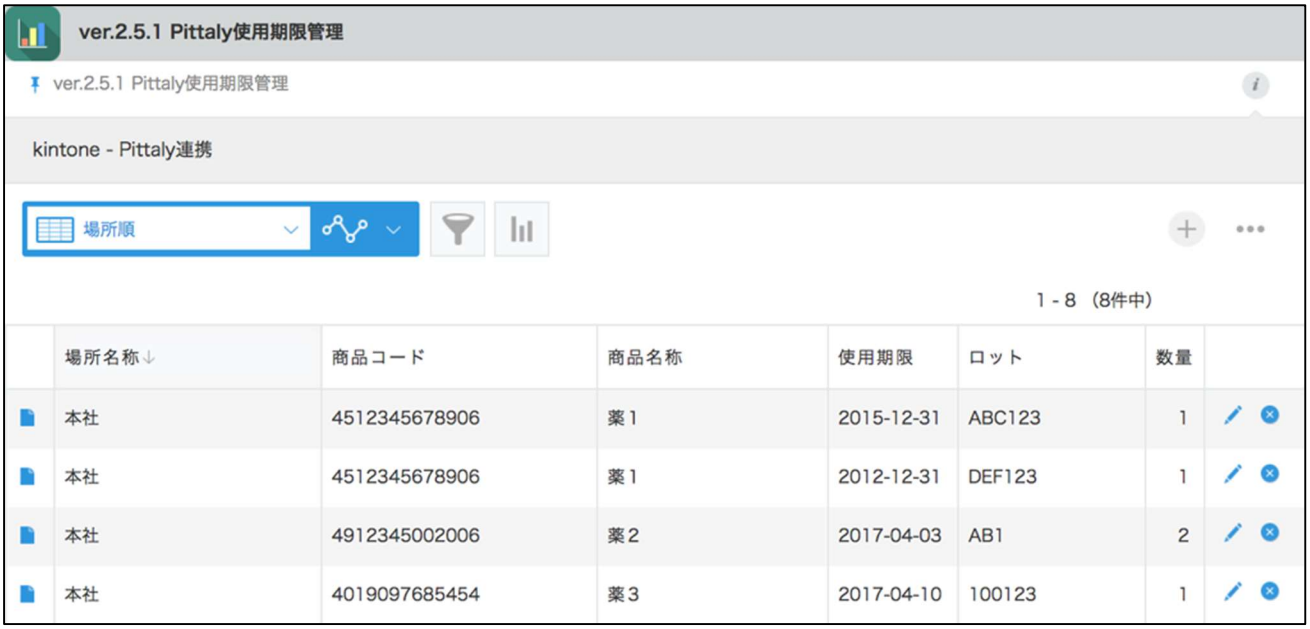
棚卸差異は「実在庫−棚卸実績」で計算された値が表示されます。



①「棚卸処理」ボタン	棚卸実績の値を実在庫に反映し、 その後棚卸実績をゼロにします。 棚卸実績がすべてゼロの時は反映しません。
②「データ削除」ボタン	13ヶ月より前のレコードを一括削除します。 実在庫がゼロになっても自動でレコードは削除されません。

14 使用期限管理

場所名称、商品名称、使用期限、ロット、数量が確認できるアプリです。
明細文字予備項目５に保存されたデータを元に、当アプリに表を生成します。
表への反映ルールは商品マスタの「使用期限管理 on/off」「ロット管理 on/off」の入力値によります。
数量の増減はデータ区分の「使用期限管理アプリと連携」の入力値によります。
数量がゼロになるとレコードは削除されます。



	場所名称	商品コード	商品名称	使用期限	ロット	数量	
	本社	4512345678906	薬1	2015-12-31	ABC123	1	
	本社	4512345678906	薬1	2012-12-31	DEF123	1	
	本社	4912345002006	薬2	2017-04-03	AB1	2	
	本社	4019097685454	薬3	2017-04-10	100123	1	

※ このアプリに反映できる GS1-128 のバーコードは
「商品識別コード」→「固定長（使用期限）」→「可変長（ロットなど）」の並び順に限ります。それ以外の並び順のバーコードに対応させたい場合はご相談ください。

15 ver.2.6.0 以前のバージョンからの更新方法

15.1 マッピング管理アプリにレコード追加

以下のレコードを追加します。

Pittaly テーブル名	Pittaly フィールド名	kintone アプリ ID	kintone フィールドコード
result_bodies	item_carton	(実績データアプリ ID)	item_carton
result_bodies	item_price	(実績データアプリ ID)	item_price
result_bodies	item_kind	(実績データアプリ ID)	item_category

15.2 データ区分マスタのアプリの設定を変更

フォーム
一覧
グラフ
設定
フォームを保存
ラベル
文字列 (1行)
リッチエディター
文字列 (複数行)
数値
計算
ラジオボタン
チェックボックス
複数選択
ドロップダウン
日付
時刻
日時
添付ファイル
リンク
ユーザー選択
組織選択
グループ選択
関連レコード一覧
ルックアップ
スペース
罫線
レコード番号
（自動入力）
データ区分コード
データ区分名称
数値
設定
複製
削除
ヘッダ文字予備2
名称

フィールドの設定
フィールド名 *
データ区分ごとのマスタチ
「データ区分ごとのマスタチェック」
などわかりやすい名称を入力します。
桁区切りを表示する
必須項目にする
値の重複を禁止する
値の制限 (整数で指定)
最小
最大
初期値
0
小数点以下の表示桁数
単位記号
前に付ける（例：¥100）
後ろに付ける（例：100km）
フィールドコード *
master_check_flg
master_check_flg
と入力します。
キャンセル
保存

ver.2.6.0 Pittalyデータ区分マスタ ＞ アプリの設定
最終更新者と日時： adachi 11:47
ver.2.6.0 Pittalyデータ区分マ…
アプリを更新
こちらをクリックして更新を完了してください。
フォーム
一覧
グラフ
設定
フォームを保存
ラベル
文字列 (1行)
リッチエディター
数値
計算
ラジオボタン
チェックボックス
複数選択
ドロップダウン
日付
時刻
日時
添付ファイル
リンク
ユーザー選択
組織選択
グループ選択
関連レコード一覧
ルックアップ
レコード番号
（自動入力）
データ区分コード
わかりやすいよう「ラベル」を追加して説明文を記入して下さい。
データ区分ごとのマスタチェック
0
端末に合わせる場合：0
マスタチェックを行う場合：1
マスタチェックをしない場合：2
ヘッダ文字予備1　名称
ヘッダ文字予備2　名称
ヘッダ文字予備3　名称
ヘッダ文字予備4　名称